

リハビリテーション学科

【科目名】	心理学実験		【担当教員】	阿久津 洋巳
【授業区分】	専門分野(公認心理師養成科目)	【授業コード】	6-34-2000-0-1	(メールアドレス)
【開講時期】	前期	【選択必修】	必修	hakutsu@nur05.onmicrosoft.com
【単位数】	1	【コマ数】	30	(オフィスアワー) 12:40~13:30 (月~木)
【注意事項】				
(受講者に関わる情報・履修条件)				
<p>本科目は「認定心理士」資格を取得する上でも重要な科目です。「公認心理師」資格の必修科目でもあります。単位数も他の心理学科目より多くなっています。心理学実験、は阿久津が担当します。心理学実験 と は川原が担当します。実験実習を含むため45分の授業を6回まとめて実施します。2018年度以降の入学者は「心理学研究法」を履修していることが条件です。</p>				
(受講のルールに関わる情報・予備知識)				
<p>本実験演習はペアあるいはグループで行います。特別の事情がない限り、遅刻・早退は厳禁です。実験後はレポートを課し、レポート提出あるいは発表していただきます。所有している場合は、各自のノートパソコンを持参して下さい。レポートは原則として返却しません。(45分×4を1回として)8回のうち2回以上欠席すると再履修になります。</p>				
【講義概要】				
(目的)				
<p>心理学実験を体験することにより、心理学の基礎知識を修得し、既成の理論や法則を確認することを目的とする。さらに、心理学的事実を見つける手続きを体験することにより、一般的に科学の事実がどのようにして発見されるのか理解する助けとする。当該科目と学位授与方針との関連性；A-2 当該科目と学位授与方針との関連性；R-2</p>				
(方法)				
<p>毎回、心理学の主要な領域から具体的なトピックスを題材として取り上げ、実験、観察、調査及び測定等を行う。実験後に実験レポートを作成する。</p>				
【一般教育目標(GIO)】				
<p>人間の行動を科学的に解明するための基本的な方法論を学ぶ。</p>				
【行動目標(SBO)】				
<p>実験計画法を理解し、実験や検査を実施できる。データの統計的処理ができる。目的、方法、結果を明確に書ける。考察の観点を明らかにし、実験レポートを作成できる。</p>				
【教科書・リザーブドブック】				
<p>なるほど！心理学実験法 佐藤・小川著 北大路書房 2200円 + 税</p>				
【参考書】				
<p>実験・実習で学ぶ心理学の基礎 / 認定心理士資格認定委員会編集 / 日本心理学会 / 2,700円 (税込) 実験とテスト 心理学の基礎 (実習編) / 心理学実験指導研究会 / 培風館 / 1,944円 (税込) 実験とテスト 心理学の基礎 (解説編) / 心理学実験指導研究会 / 培風館 / 3,240円 (税込)</p>				
【評価に関わる情報】				
(評価の基準・方法)				
<p>成績評価基準は本学学則規定のGPA制度に従う。出席点は評価に含みません。「達成度評価」基準により、100点満点で60点以上を合格とする。</p>				

【達成度評価】		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計 (%)
総合評価割合				40	40	20			100
評価指標	取り込む力・知識			10					10
	思考・推論・創造の力			10	10	10			30
	コラボレーションとリーダーシップ				10				10
	発表力				10				10
	学修に取り組む姿勢			20	10	10			40

【授業日程と内容】				
回数	講義内容	授業の運営方法 (講義・演習、教員、教室など)	学修課題(予習・復習)	時間(分)
1:阿久津	実験03 鏡像描写 実験データのまとめ方、レポートの書きかた	講義 演習 実験	レポートの書き方をまとめる 実験レポートを準備する	120
2:阿久津	実験04 心的回転 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実験	資料配実験レポートを準備する布	120
3:阿久津	実験04 心的回転 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実験	資料配布 実験レポートを準備する	120
4:阿久津	実験04 心的回転 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実験	実験レポートを準備する	120
5:阿久津	実験04 心的回転 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実験	実験レポートを準備する	120
6:阿久津	実験05 ストループ効果 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実験	資料配布 目的をまとめる	120
7:阿久津	実験05 ストループ効果 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実験	資料配布 実験レポートを準備する	120
8:阿久津	実験05 ストループ効果 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実験	実験レポートを準備する	120

9: 阿久津	実験05 ストループ効果 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実 験	資料配布 実験レポートを準備する	120
10: 阿久津	実験06 知覚と注意 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実 験	資料配布 目的をまとめる	120
11: 阿久津	実験06 知覚と注意 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実 験	資料配布 実験レポートを準備する	120
12: 阿久津	実験06 知覚と注意 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実 験	実験レポートを準備する	120
13: 阿久津	実験06 知覚と注意 実験法の説明 実験演習	講義 演習 実 験	実験レポートを準備する	120
14: 阿久津	まとめ	講義 演習 実 験	実験レポートの評価	120
15: 阿久津	まとめ	講義 演習 実 験	実験レポートの評価	120